

1. 2009年度年会について

・会費の受付について

東京大学での年会では、例年通り会場において会費の払込みを受付けます。なお、学会時における会費の受付およびアブストラクト販売の時間は次の通りです。

3月26日(第1日目) 8:30-15:00

3月27日(第2日目) 8:30-16:00

3月28日(第3日目) 8:30-16:00

3月29日(第4日目) 8:30-13:00

・記者会見について

2009年度年会に先立ち、3月24日(火)午後3時より、日本数学会事務局3階会議室において記者会見を行います。記者会見は、日本数学会の活動を広く広報するために行われるものです。日本数学会賞春季賞受賞者、代数学賞受賞者、日本数学会賞出版賞受賞者の発表、市民講演会の案内等を行います。

・レセプションについて

年会会期中の3月27日午後6時より、駒場ファカルティ・ハウス1階セミナー室において、レセプションが行われます。

会費は6000円です。当日会場にてお支払い下さい。

当日は、年会の総合講演者、特別講演者、市民講演者等を招待しています。

・企画特別講演について

年会1, 3, 4日目の午後1時から2時まで、企画特別講演を行います。これは専門家だけでなく、他分野の人・大学院生などにも理解できるものとして企画されています。

プログラムは各分科会の責任評議員とセッション責任者からの提案を基に、理事会で決定したものです。企画特別講演については今後評議員会等でさらに検討を続けてより良いものを目指したいと思えます。御意見をお寄せ下さい。

なお、前回に引き続き日本応用数理学会の推薦による招待特別講演がおこなわれます。詳しくは、64頁の「5」をご参照下さい。

・マスコミ関係者から数学者へのメッセージ

第3日目の午後1時から2時まで、「マスコミ関係者から数学者へのメッセージ」と題

した日本数学会主催の講演会を開催します。NHK名古屋放送局制作専任ディレクター：春日真人氏「数学を伝えるという“難問”～ポアンカレ予想取材記～」、毎日新聞科学環境部記者：元村有希子氏「社会の中の数学」です。どうぞご出席下さい。

・緊急連絡用のwebページについて

学会開催直前および開催期間中の緊急連絡用webページを用意しました。

<http://mathsoc.jp/i/>

こちらのページは、携帯電話からもご覧いただけます。